

言語

「こそあど言葉」(指示語)

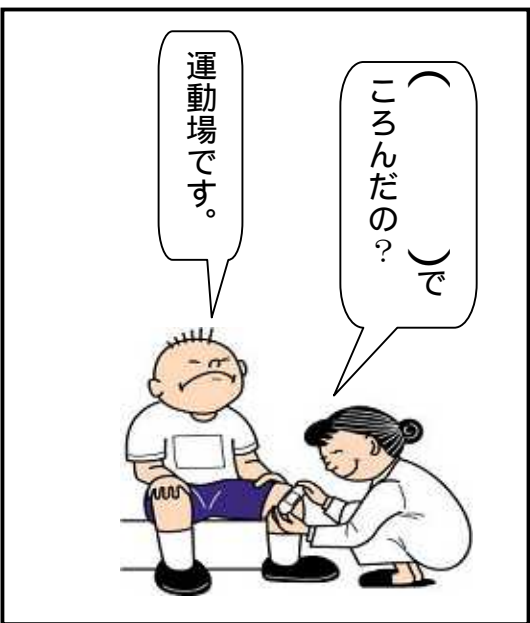
名前

	ど	あ	そ	こ	
ものごと	どの どれ	あの あれ	その それ	この これ	
場所	どこ	あそこ	そこ	ここ	
方向	(ど)っち (ど)っち	(あ)っち (あ)っち	(そ)っち (そ)っち	(こ)っち (こ)っち	
様子	どう どんな	ああ あんな	そう そんな	こう こんな	

「この」「その」「あの」「どの」などのように、「こ・そ・あ・ど」で始まり「もの(人)」「場所」「方向」「様子」などを指示する言葉を『こ・そ・あ・ど』言葉といっています。

やってみよう

次の会話に合う「こそあど言葉」を入れましょう。



言語

「こそあど言葉」(指示語)

名前

「こたえ

	ものごと	場所	方向	様子
ど	この これ	ここ	(こ)こち (こ)こち	こんな こう
あ	あの あれ	あそこ	(あ)あち (あ)あち	あんな ああ
そ	その それ	そこ	(そ)そち (そ)そち	そんな そう
これ	この これ	ここ	(こ)こち (こ)こち	こんな こう
あれ	あの あれ	あそこ	(あ)あち (あ)あち	あんな ああ
それ	その それ	そこ	(そ)そち (そ)そち	そんな そう
この	この これ	ここ	(こ)こち (こ)こち	こんな こう
これ	この これ	ここ	(こ)こち (こ)こち	こんな こう
この	この これ	ここ	(こ)こち (こ)こち	こんな こう
この	この これ	ここ	(こ)こち (こ)こち	こんな こう

「この」「その」「あの」「どの」などのように、「こ・そ・あ・ど」で始まり「もの(人)」「場所」「方向」「様子」などを指し示すはたらきをする言葉を『こ・そ・あ・ど』言葉といっています。

次の会話に合う「こそあど言葉」を入れましょう。

(この)おかしは、手作りですよ。いかがですか。

話し手の近くにあるものを指しています。

(あの)お月さま、大きいね。

話し手からも相手からも遠くにあるものを指しています。

(あの)運動場です。

指し示す場所がはっきりしていません。

一輪車は、(この)やっこ練習すれば上手になるよ。

話し手の近くの様子を指しています。